

西丹沢方面の自然公園情報

日付：平成 30 年 7 月 25 日（水）

コース：大野山－丹沢湖

天気：晴れ

温度：標高 680 メートル付近にあるベンチにおいて 13 時頃、24℃

<自然情報>

- アカシデの木の根元に細かな木屑が山の様に溜まっていた。これは、キクイムシの様な幼虫が木の幹の中において、その排せつ物が小さな穴から出てきている所です。（写真 5）



（写真 5）左：木の根元に溜まっている木屑、右：この穴から木屑が出てきます

<登山道情報>

- 大半は人工林の中を歩く比較的なだらかなコースです。後半には木々の間から丹沢湖を望む景色を楽しめます。（写真 1）



（写真 1）秦野峠分岐点に近い登山道

- 森林整備のための伐採が行われていました。人工林を適正に管理するための大切な作業です。しかし、作業場周辺は大変危険なため看板にもあるようにチェーンソーの音がする方には近づかないようにしましょう。また、作業場が遠くとも切り倒している樹木は樹高10メートル以上のものが多く、自分が安全だと思う以上に距離をとることや作業中の斜面の下は歩かないなど気を付ける必要があります。(写真2)



(写真2) 伐採作業の注意看板

- 丹沢湖近くの鉄塔は道が分岐しさらに草が茂っているため従来の登山道がわかりにくくなっています。草刈りを行い、登山道をできる範囲でわかりやすくしましたが、不安になったときは地図を見ること、道に迷ったらわかる場所まで引き返すことも大切です。(写真3、4)



(写真3) 草が茂りわかりにくい登山道(左：作業前、右：作業後)



(写真4) 丹沢湖から歩いてきた場合の分岐点
左側が大野山方面への登山道です。